

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	同和対策総合計画策定事業
-----	--------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例、第8次鳥取市総合計画		
ソフト・ハードの区分	ハード <input type="checkbox"/>	ソフト <input checked="" type="checkbox"/>	実施(補助)期間 自 H17 ~ 至 H22

担当部	人権政策監	担当課	人権推進課
担当係	同和対策係	内線	2271 課 No. 25010
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)
基本計画	章名	第1章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり
	節名	第1節 明日を担う人づくり
	細節名	第9 すべての市民の人権が尊重される明るい社会づくり
	施策名	②同和対策の推進 該当ページ 71ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		7 人権尊重都市の実現
事業区分	新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/>	施策No. 11-09-02

○人権が尊重されている社会と思う市民の割合 18.7% → 40%

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
市民一人ひとりの人権意識の高揚を図りながら、施策を総合的かつ積極的に推進し、一日も早い同和問題解決をめざすために計画を策定する。	○第4次同和対策総合計画計画書の作成	○「鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例」の見直し検討	○「鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例」の見直し検討	○「鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例」の見直し検討		<p style="text-align: center;">(注1)</p> 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。
事業の概要						
・鳥取市同和対策総合計画等の策定、推進 「鳥取市における部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくする条例」等に基づき、第3次同和対策総合計画(H14～18)、同和対策実施計画、同和対策まちづくり計画の見直しを行い、第4次計画を策定する。						
事業の対象者(交付先)						
すべての市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19～H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	1		1	1	3	
財源内訳(インプット)						
一般財源	1		1	1	3	
国庫支出金						
県支出金						
起債()						
その他()						